

「心に花 人に愛 奉仕によるこびを」

会長 佐藤 佳朗



THE WEEKLY REPORT
2010~2011

TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2679回 例会

プログラム

創立記念例会

No. 2528 8月19日(木)

次週以降の予定

8月26日(木) 静内ロータリークラブと新世代奉仕について

9月2日(木) 定時総会

9月9日(木) ゲスト卓話

第2678回 例会報告

会長挨拶・報告



2012-13年度のRI会長に日本人が指名されました。田中作治さんです。埼玉県のクラブの方です。国際RI財団委員長を務め、バーミンガム国際大会実行委員長を務めました。

8月8日～会員増強・維持はクラブの活性化から～という会合で札幌へ行きました。ロータリーコーディネーター桑原武さんによる勉強会です。

8月10日赤平RCと野球の練習試合をしました。赤平は昔から強く、滝川はもう少し練習が必要かと思えます。もう1回練習試合があります。滝川ジュニアドラゴンが全道ホクレン大会で優勝しました。2点ビハインドを7回に逆転です。子どもたちは大変がんばっています。ロータリーもがんばって下さい。

いけませ夏フェスタは成功裡に終わったと芳村実行委員長から報告をもらいました。

岐阜南RCより先月のロータリーの友誌にあった滝川のバナーが大変すばらしいので交換して欲しいと向こうのバナーを送ってきました。ロータリーの友誌7月号で先ほどの桑原武さんがCLPについて建前と本音があると言っていました。桑原さんはコーディネーターなのでCLPを推薦しなければならない立場ですが、本音は反対だそうです。興味深い投稿もあります。宇治RCの内?益雄様が「最近のロータリーの感じたこと」として載っております。国際ロータリーからの奨励もありCLPが導入されると、職業奉仕委員会が奉仕プロジェクト委員会の中に包括されてしまい、これは我々クラブにおけるCLP導入の一番の欠点だと思う。職業奉仕委員会は社会奉仕委員会、国際奉仕委員会をはじめ他の委員会と同等でなく、特別な意味のある委員会ではないのでしょうか。ところがその委員会が結果としてまとめられてしまいました。職業奉仕を高らかにかけながらその委員会を他とまとめられてしまう組織をどうして推奨できるのでしょうか。この内容です。私も滝川RCとしてはCLPは今のところ必要ないと思えます。

2010年 8月12日(木)

幹事報告



1. 美唄・深川RCより会報が届く。
2. 来週は創立記念例会です。浴衣での参加をどうぞ。
3. 地区大会の登録追加・取り消しは今月末まで。
4. 新入会員の情報が届いていると思います。異議のある方は文書で提出を。

委員会報告

親睦委員会 中島 誠一副委員長

次週6時より創立記念例会。当ホテルです。講師は戸井会員です。夜の初めての例会です。砂川との合同例会で予算を奮発しますので、創立記念例会は質素ななかに進めていきたいと思えます。皆様のご参加を。

伝達式

ポール・ハリス・フェロー 伊藤 和男会員
米山功労者 竹田 行宏会員

先週のプログラム

【会員増強委員会担当例会】



上田 秀司会員増強委員長

今日は新入会員卓話です。3名の会員に卓話をしていただきます。

【新入会員卓話】



鈴木 勝夫会員

税理士の鈴木でございます。この度仲間に入れていただきまして卓話をさせていただきます。昨年7月に国税の職場を退官し、滝川で税理士をしております。国税の勤務時代は資料調査課と査察部門です。調査の最前線で納税者の方と接してきました。情報部門にいて裁判所から令状をもらうまでの係りをしていました。国税はちゃんと納税しないと大変なことになるんだということを「見せしめ」を作り、全国に1300人の

査察官を配置し、1年に200件程度査察事件を立ち上げてきました。私は札幌で誰を選び、誰を立件するか苦慮してきました。滝川署管内でも3件手がけました。この中にはないと思いますし、調査官の時にご迷惑をかけた方もないと思います。国税局時代に私と何らかの接触があった方がいましたらその当時の事は忘れていただきたいと思えます。今は税理士ですので皆さん方と国税局の調査を受けることがないように自分のクライアントについては指導していきたいと思えます。昨年国税局時代の部下が滝川管内で私と接触しました。このあたりも出入りしているようで皆様方から「見せしめ」が出ないよう祈っています。



伊藤 禎哲会員

保険屋の伊藤でございます。今日は私が一生懸命勉強しています選択理論心理学についてお話したいと思えます。これはアメリカの精神医ウィリアム・グラッサー博士が提唱している新しい心理学です。アメリカですごい勢いで普及しており小学校280校以上の教育現場で取り入れられています。その学校で起きていることは不登校がない、いじめがないそうです。それは教師が生徒へ接し方が変わった事に一番の原因があります。この心理学は自分で変えられるものと変えられないものを知って、人は何のために行動するかを教えてくれるものです。子どもは小さいときは「勉強しろ」というと勉強している振りをしてでも親の言うことを聞く。中学・高校になるとそうはいかなくなります。後輩に命令してもその通りに動かない。しかし言う事を聞いてくれません。今考えると、人から命令されて動かない私が人に命令しても動くわけがないのです。その理由を選択理論心理学は教えてくれます。ウィリアム・グラッサー博士が言っております致命的習慣が①批判する②責める③文句を言う④ガミガミ言う⑤脅す⑥罰する⑦褒美で釣るです。これが人間関係を損ねているのです。逆に身に着きたい習慣とは①傾聴する②受け入れる③励ます④支援する⑤信頼する⑥尊敬する⑦違いを交渉するです。9月19日札幌かでの2・7で講演会があります。東京から選択理論心理士近藤京子先生がいらっしゃいますので興味のある方は是非いらして下さい。



松岡 高志会員

ロータリーに入会させていただき多くの方々とお会いできることに感謝しております。若き頃の自動車関連の精密機械設計及び北海道職業訓練校機械指導員の経験か

ら当時を振り返って話をしてみたいと思えます。鉄と鋼の違いは炭素含有量で決まり、純粋な鉄は極めて軟らかく、強度が必要な部材には適しておりません。一方鉄に合金元素として炭素等を添加したものを鋼と呼び、炭素量により強度が著しく向上します。鋼は硬さや強度には素晴らしい性質を持ちながらも、どの炭素鋼にも1度、1m、0.01mm=すなわち温度が1度上がると1mの部材で0.01mm延びる共通の弱点があります。このことから精密機械の設計においては熱の影響があることを想定して部材の伸び縮みを考慮した「逃げの設計」が必要であります。人生においても「逃げの設計」の思想が不可欠で、激論になった時の落とし所を知って話を進めることや、ストレスを開放しないと機械同様、故障(病気)になってしまうこと等、自分にも当てはまる部分がありますが頑固一徹、自己中心では人生の「逃げの設計」がまだまだできていないこととなります。最後に、鋼は伸び縮みが弱点であります、青函トンネルのレールは52キロ継ぎ目がないのは海底温度20度、湿度80~90%で年中一定であることから温度による変化を考える必要がないということでもあります。

ニコニコBOX

佐藤 佳朗会員

赤平RC野球同好会との練習試合、数10年ぶりで野球をさせて頂いて、細田監督に感謝します。

中谷 幸司会員

過日開催いたしました滝川陶芸センターまつり、無事終了して。

伊藤 和男会員

ポール・ハリス・フェローを頂いて。今年度、初出席です。

伊藤 禎哲会員

新入会員卓話をさせて頂いて。

松岡 高志会員

新入会員卓話をさせて頂いて。

上田 秀司会員

担当例会を無事終えて。

会長／佐藤 佳朗
幹事／西村 恒則
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL(0125)22-3344
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。